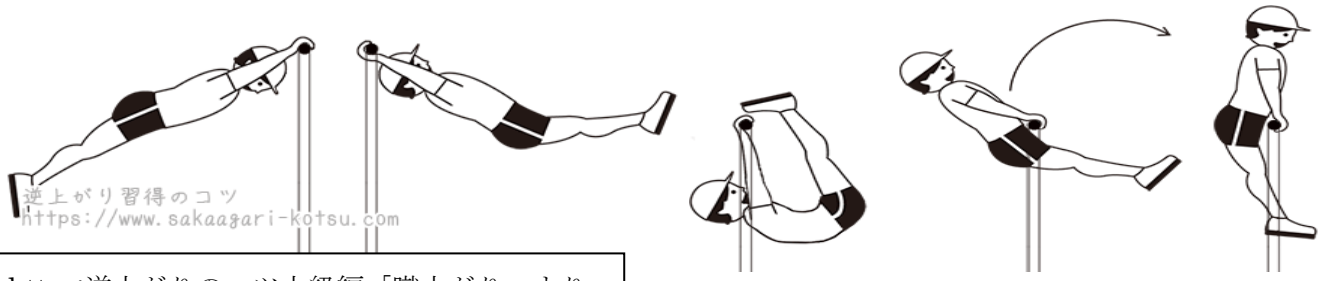
総社市立秦小学校　**学校だより**　令和５年度　第３３号
１２月２２日（金）

☆今日の宿題を出しています。☆

ずっと暑かった夏がやっと終わったかと思うと今週には大寒波が到来し、真冬の厳しさになっています。2学期の終業式を迎えました。式の中で子どもたちに宿題を出しました。ご家族の皆さんと『ご飯を食べたり、こたつに入ったりしながら、2学期に頑張ったことをお話しする』です。たくさんの行事もありました。楽しかったこと、うれしかったこと、初めてできたこと、完成したこと、一番になれたこと、やっと結果が出せたこと。本当におめでとうございます。よく頑張りましたね。

そして、 負けちゃったけど・・・・・・。まだできていないけど・・・・・。いつかこうなりたいと願って普段から頑張り続けていることにも、ものすごい価値があります。苦手なことが克服できた時は、 心の底からうれしいですよね。

私の話ばっかりしてすみません。→中学校１年生の体育の授業で『けあがり』があり



https:逆上がりのコツ上級編「蹴上がり」より

ました。高鉄棒にぶら下がって、体操競技の選手が演技前に、軽くぶりを付けた後ひょいっと足を上げ、タイミングよく上体を起こして、鉄棒を支持する姿勢になる技です。中１の非力な、か弱い男子は最初全員出来ませんでした。しかし、何時間も同じ『けあがり』の授業は続きます。最初に体格の良い子ができ、二人目・三人目と少しずつできる子が増えていきます。そのうち、ほぼ私と同じようなか弱い体型の子もでき始めます。焦りますよね。休み時間にも運動場の端っこの高鉄棒で練習します。でもこれが、ほんとにできないのですよ😥。

当時の私は『なんでできないんだ。』と悔しくて自分を否定し続けます。そんな自称「あきらめない男」にも突然の好機が訪れます。何かしらのタイミングでふっと鉄棒の上に体が上がったのです。どうしてできたのかは口では説明できません。喜んで、もう一度。すぐに二回目、できました！　三回目、できなくなりました!!

結局、いつもできる自分のもの(技)にはなりませんでしたが、体を鉄棒の上で支持できた感覚は今でもなんとなくは覚えています。できないことをやり続けることは本当につらくて根性がいります。でもいつかは、と思い続けることは今の子どもたちにも備わっていると思います。周りからそのチャンスが訪れることを応援し続けたいです。

ちなみに今日の宿題がきちんとできた子には，クリスマスやお正月にきっと良いことが訪れるという予言をしていますのでよろしくお願いします。